

年月日	22	09	16	ページ	26	NO.	
-----	----	----	----	-----	----	-----	--

生活困窮の若者支援

アイネット
寄付金活用 神奈川県が新施策

【横浜】神奈川県は

生活困窮世帯の出身者やケアリーバー（社会的養護経験者）、被虐待経験者ら厳しい環境で育った若者の進学や就職、自立を支援する施策に取り組む。大学入試の受験料や就職活動に必要なスーツの代金などを支援する。地元企業のアイネットから、若者支援のため託された寄付金500万円を財源に用いる。7

日開会の県議会に提出した2022年度9月補正予算案に、同額の

経費を盛り込んだ。

厳しい家庭環境で育ち、進学や就職に課題を抱える若者を支えるNPO法人の活動を支援する。大学入試の費用やリクルートスーツの購入代金、独立して1人暮らしを始めるために必要な資金などを支援する目的で、使ってもらおう。家庭環境によらず、若者が安心して社会に巣立てるよう後押しする狙い。

アイネットが創立50周年にちなんだ活動として、21年度末に託し

た寄付金を活用する。県は取り組みの成果を踏まえて今後、民間の協力を含めて支援を拡充する方法を、検討する考えだ。